

# がん情報サロンボード

2017/08/05

がん情報サロン 富田 明人

## 暑中お見舞い申し上げます

今年も厳しい暑さが続いておりますが、皆様にはいかがお過ごしでしょうか、まだし  
まだしばらくは暑さは続くと思いますのでくれぐれもご自愛ください

### 胃がん・大腸がん検診で4割見落とされた可能性

今年もさまざまなニュースがありました。6月末にNHKで放送された「胃がん・大腸がん  
で4割見落とされた可能性」青森県に注目しました。

青森県はがんによる死亡率が12年連続1位、(鳥取県3位、島根県15位 2015人口動態統計)で、  
がんの早期発見につなげようと県内10ヶ町村で自治体のがん検診を受けた住民25000人を  
対象にその後の経過について調べた。

検診を受けて異常なしとの判定を受けた人に1年以内のがんと診断された人を見落と  
し  
の可能性があるとして定義、その割合を調べたところバリウムによるX線検査を行っ  
た胃がん  
で40%、便潜血検査での大腸がん  
で42.9%、子宮頸がん  
で28.6%と極めて高い分析結果が報告された。肺がん  
16.7%、乳がん  
は14.3%を占めた

山陰両県のがんによる死亡率も、鳥取県3位、島根県は15位と決して低い順位では  
ない。

従来がんの検診は市町村が担当し受診率向上については力を入れているが、がん検診  
の精度については評価していない。

青森県で初めて実施したがん検診の精度で「胃がん・大腸がん検診で4割見落とされ  
た可能性」指摘された。

がん死亡率を引き下げるにはがん検診の受診率を上げるとともに検診の質を高めて  
いく取り組みを進めていく必要がある。

青森県ががん検診の実情を明らかにしたことで大きな課題を提供した。検診の質をど  
う高めるかは全国共通の課題であり全国の自治体でも同様な検証を行うべきとの指摘  
がなされている。

国立がんセンターの見解も公表されている。「青森県の調査について都道府県が積極  
的に各自治体の情報を活用し、がん対策に取り組むことは重要であり、今後の参考とな

るような報告を行ったことは評価すべきです」評価したが、事業の実施については消極的な見解が述べられているのは誠に残念である。

また。一般のがん検診では 20%程度の見落としは許容範囲と考えられていると言うことであるが、がん検診の信頼を得るには精度の向上が必要だ。

青森県の調査は指摘されるような不十分な点もあるが、検診の質の管理は全国共通の課題である。国のがん対策を推進する国立がんセンターとしては、各自治体と連携を図りがん検診、精度管理等について積極的な取り組みを望みたい。

平成26年度 がん検診受診者数等の状況									
■島根県独自調査＝市町村＋検診機関＋医療機関が実施するがん検診(人間ドック含)									
<受診者数>40歳以上(子宮がん20歳以上)					【平成26年度】				
	市町村	検診機関	医療機関	計	40～69歳 再掲	対象人口	受診率	H29目標値	
胃がん	15,754	42,063	46,223	104,040	81,029	277,771	29.2	145,800人 (46.0%)	
肺がん	39,358	27,352	79,324	146,034	88,033	277,771	31.7	145,800人 (46.0%)	
大腸がん	53,413	44,901	50,249	148,563	105,162	277,771	37.9	145,800人 (46.0%)	
子宮頸がん	18,924	3,784	10,665	33,373	30,847	100,400	30.7	53,800人 (50.0%)	
乳がん	14,701	3,514	10,117	28,332	23,558	69,037	34.1	41,200人 (52.0%)	

年次別 がん検診受診者数						
年次	胃がん	肺がん	大腸がん	子宮頸がん	乳がん	
H17	78,402	111,951	113,097	31,017	13,385	
H18	79,842	110,729	113,102	31,582	18,657	
H19	80,199	107,055	118,080	32,428	21,079	
H20	92,800	121,427	134,012	31,971	19,994	
H21	97,422	136,026	130,383	35,229	27,866	
H22	98,534	136,330	136,245	39,294	30,365	
H23	98,595	135,108	137,843	34,753	30,585	
H24	99,795	140,768	141,477	32,124	28,909	
H25	103,354	145,683	147,968	36,308	31,461	
H26	104,040	146,034	148,563	33,373	28,332	

**【説明】**

①市町村は地域保健健康増進事業報告分 ただし、数字は国公表前の未確定数値(概数)

②検診内容は、国の基準に定められているがん検診に限定していない。

③医療機関は、県内病院でがん検診実施している32機関に対して協力依頼

④検診機関及び医療機関の数値は、事業所(職場)検診や個人の間ドック等。

市町村実施主体のがん検診は含まれていない。

(富田)